

令和2年5月7日

栃木県小学校長会 各地区会長 様
全連小京都大会参加予定者 様

栃木県小学校長会事務局

第72回全連小京都大会の誌上発表への変更に伴う手続き等のお知らせ

日頃より栃木県小学校長会の運営にご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、非常事態宣言が全国的に発出されている中、別紙の通り第72回全連小京都大会が誌上発表とすることに決まりました。

それに伴いまして、大会参加の申込み手続き及び参加費の徴収は行わないことになりましたので、各地区におきましては全連小京都大会参加予定者から参加費の参加者負担分（4000円）は徴収しないようお願いいたします。すでに徴収した地区におかれましては、大変お忙しいところ申し訳ございませんが、各人にご返金いただけますようお願い申し上げます。

なお、4月20日締切で栃木県小学校長会事務局まで送付していただくことになっていました「参加申込票」につきましても、事務局で責任をもって廃棄いたします。

令和2年5月1日

第72回全連小京都大会の誌上発表への

変更等に関するお知らせ

全国連合小学校長会長 喜名朝博

京都府小学校長会会長 藤原 真

全国的な非常事態宣言が延長され、新型コロナウイルス感染防止対策による学校休業の長期化が懸念される中ですが、全国連合小学校長会長、京都府小学校長会会長、京都府小学校長会事務局等の協議をへて、第72回全連小京都大会を誌上発表大会とする方向性を確認致しました。

今後の展望が見えず不安なことが多い中で校長は、教育課程の実施に全力を挙げなくてはなりません。そんな中で、大会等への参加により校長が学校を留守にすることは学校教育への信頼にも関わります。そこで、早めにお知らせすることが必要と考えました。

来る、5月11日には第1回部長会を開催し、全連小活動の今後の予定等について、及び第72回全連小京都大会の誌上発表の詳細について集中的に協議いたします。

(東京開催のため不参加の場合は、スマホのビデオ通話等を活用します。)

下記の内容を協議・決定いたしますので、予めお知らせいたします。

記

1. 第72回全連小京都大会は、京都に参集しないで誌上発表大会とする。
 - ・都道府県小学校長会からの参加者申し込みはしない。(参加費も納入しない)
 - ・各分科会発表原稿は提出して頂いて、大会要録を作成する。
 - ・大会要録は、各都道府県小学校長会、各分科会発表者、全連小事務局及び、京都府小学校長会会員等に郵送する。(発行内容、作成部数等の検討・主管県中心)
 - ・会場解約違約金、大会要録印刷・送付等費用等の支払いのため、全連小補助金は例年通りとする。(5月11日第1回部長会で詳細を決定する)

※誌上発表大会運営に関わる詳細な事項は、今後各県事務局に連絡する。

2. 第236回理事会は東京で開催の予定。(日程は10/19・20日のうち1日を予定)
3. 6月以降の計画の詳細(6/1第2回部長会、6/3事務担当者会、6/9合同部会・合同委員会、6/19第3回常任理事会・引継ぎ会、6/29第3回部長会、7/1広報担当者会、7/6調査発送、7/9第4回常任理事会、7/10校長会会長会・役員懇談会等)
 - ・会議の実施、延期しても開催等、計画を協議する。(全連小組織活動の根幹)
4. コロナウイルス感染対策による学校休業の長期化と、今後の学校教育の方向性等
 - ・9月新学期制についての議論及び、学校再開後の学校運営